

ホタル通信

No. 145-1-2016. 4. 14
小山のホタルと自然を
守る会 事務局
(042-797-1851)

<小山のホタルと自然を守る会>

HP:<http://www.oyama-hotaru.com/>



3号緑地のタマノホシザクラです。4月2日にもうこんなに花を咲かせていました。

定期総会をします。ご参加ください。

4月29日午前10時より、片所町内会館で、下記のように、小山のホタルと自然を守る会の第10回定期総会をします。ご参加ください。

総会次第

- 1、 開会のことば
 - 2、 会長挨拶
 - 3、 資格確認
 - 4、 議長ならびに書記の選出
 - 5、 議事
 - (1) 2015 (平成27) 年度事業報告及び反省
 - (2) 2015 (平成27) 年度会計報告および会計監査報告
 - (3) 2016 (平成28) 年度事業計画 (案)
 - (4) 2016 (平成28) 年度予算 (案)
 - (5) その他
 - 6、 議長ならびに書記の解任
 - 7、 閉会のことば
 - 8、 懇談会
- そして、懇談会へもご参加下さい。

今年は、天候のせい、何時もの年と比べ、咲き方が変わっていました。

ヤブザクラとタマノホシザクラは同じ時期に咲き始めていました。



今年の3月23日のタマノホシザクラの写真です。何時もの年だと、このくらいの花が見られるのは4月に入ってからです。一週間くらい早かったでしょうか。



4月3日のヤブザクラとタマノホシザクラ、満開です。

そして、多くの方が観察に見えました。

何時もの年だと、近くの小学校の子どもは、新学期が始まってからタマノホシザクラを見に来ながら自然の勉強をするのですが、今年は満開のタマノホシザクラに間に合わなかったのです。もう散り始めていました。



小山小学校4年生、毎年来ています。



小山中央小学校4年生、5クラス全員見えました。サクラの観察の前にホシザクラについての話を聞いています。残念な事に、もう散り始めていました。

このような人たちも来ました。



首都大学東京に關係して植物の研究をしている方々です。予約なしの来られる人も多くおり、案内しました。

そして、サクラの木の力強い生命力にも出会いました。雪の重さに耐えきれず、裂けてしまった太い枝が、ヤマザクラとタマノホシザクラの木にあるのですが、その裂けた枝の木に花を咲かせたのです。



これは、東のサクラの自生群生地のある太いヤマザクラの木の裂けた枝です。花を咲かせています。